

第6回 大阪教育大学 国際センターシンポジウム

第6回大阪教育大学国際センターシンポジウムでは、第二部及び大学院実践学校教育専攻で実施しているフィンランド海外教育実習において取り組んでいるCLIL（内容言語統合型学習）に焦点をあてます。フィンランドからCLILの第一人者Tarja Nikula氏（ユバスキュラ大学教授）及びKristiina Skinnari氏（Kortepohja小学校教諭）をお迎えし、理論と実践の両面からCLILを紹介し、フィンランドが教員養成において培ってきた教師の授業力や英語の学び、その実践知・経験知を共有いただきます。



2015年10月25日(日) 「CLIL授業創りと教師の授業力 -フィンランド(EU)の実践例から-」

13:15~13:20 開会挨拶
●栗林 澄夫(大阪教育大学長)

第一部(通訳有り):
「フィンランドのCLILとその実践」
«司会：長田 理恵(國學院大学)»

13:20~14:20 ■基調講演■
●Tarja Nikula(ユバスキュラ大学)
「ConCLIL プロジェクト&フィンランドの
CLILにおける言語能力」

14:20~15:00
●Kristiina Skinnari(Kortepohja小学校)
「フィンランド小学校のCLILにおける
教師と子ども-授業ビデオ紹介-」

15:00~15:15 質疑応答

*CLIL(クリル)とは
CLILとはContent and Language Integrated Learning(内容言語統合型学習)の略語で、内容(社会や理科などの教科ないしは時事問題や異文化理解などのトピック)と言語(実質的には英語)の両方を学ぶ教育方法です。

第二部:
「教員養成
-英語力・授業力・異文化交渉力をめざして-」
«司会：ジョン・トムセック(大阪教育大学)»

15:30~16:10
●柏木 賀津子(大阪教育大学)
「大阪教育大学フィンランド(EU)海外教育実習
-理科CLILの実践とディスコース-」
岩本 哲也・森下 祐美子(大学院生)

16:10~16:40
●山野 有紀(宇都宮大学)
「日本の小学校外国語活動における
CLILの実践と教師の授業力」

16:40~17:25
●佐藤 臨太郎(奈良教育大学)
「高校英語授業における日本の教師のL1-L2使用
-教師の信条と実践のギャップ-」
泉谷 忠至(大学院生)

17:25~17:50
●ディスカッション

17:50~17:55 閉会挨拶
●高橋 登(大阪教育大学 国際センター長)
*情報交換会(有料)があります

- 使用言語：英語（第一部のみ通訳あり）
- 対象者：現職教員(小学校・中学校・高等学校および大学教員)・学生・院生・留学生
- 申込み：定員100名
事前申込有り(HPより申込みください)
<http://osaka-kyoiku.ac.jp/ic/symposium2015.html>
- 場所：大阪教育大学 天王寺キャンパス
中央館ミレニアムホール
- 問い合わせ先
大阪教育大学国際センター： isc@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

参加無料：定員100名(先着順)



主催：大阪教育大学 国際センター
共催：一般社団法人国立大学協会 (<http://www.janu.jp/univ/festa/>)
後援：中部地区英語教育学会・小学校英語教育学会・METS in Kansai

フェスタ
国立大学2015

OSAKA KYOIKU
UNIVERSITY